

- (2) 試合方式は、出場選手数を勘案し、リーグ戦又はトーナメント戦とし、第1位、第2位、第3位(3位決定戦を実施)を決定する。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は、リーグ戦及びトーナメント戦ともに4分とする。

前記トーナメント戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

延長戦は1本勝負とし、試合時間は3分区切りで延長3回ごとに5分の休憩を取り、勝負が決するまで繰り返す。

また、リーグ戦において、試合時間内に勝敗が決しないときは引分けとする。

リーグ戦の順位は

- 勝数が多い者
- 勝数が同数の場合は、負数が少ない者
- 勝数、負数が同数の場合は、取得本数が多い者

とするが、勝数、負数、取得本数が同数で順位を決定する必要がある場合は、3分1本勝負により順位を決する。

時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。

なお、3名以上による順位決定は、トーナメント戦により順位を決定することとするが、試合順序は抽選により決定する。

- (4) 選手の決定は、前記選手区分の次鋒、5将、副将、大将の部については、第1位を正選手、第2位を補欠要員、中堅・3将の部については同一の区分とし、第1位、第2位の内、年齢の若い順に中堅の正選手、3将の正選手、第3位を中堅・3将の補欠要員とする。なお、補欠要員が正選手として出場することとなった場合も年齢の若い順に中堅の選手・3将の選手となる。

なお、先鋒の高校生については、山口県高等学校体育連盟からの第1推薦を正選手、第2推薦を補欠要員とする。

## 7 剣道用具の取り扱い

参加選手は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。

当日、竹刀検量を行うが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

## 8 表彰(認定書の交付)

出場区分毎に正選手、補欠要員に認定書を交付する。